

◆八幡平山弁の開発が進んでいます！

冷凍で保存でき、自然解凍でOK。トレッキング等の昼食用に持ち運び便利な「**八幡平山弁**」の開発を進めています。試作・試食を重ね、**今年度秋の登山客ツアー向けにデビューの予定**です。

トレッキングをますます楽しくする八幡平山弁、ご興味のある方はお問い合わせください。(畑)

■企業研修の誘致に今月も取り組んでおります！

八幡平DMOでは、**企業研修の誘致に力を入れている**ところですが、先月のキリン労働組合様に加えて、今月も様々な企業のCSRや企業の社会的インパクトの実現に取り組む役員、コンサルタントの有志の皆様、八幡平へお越しいただきました。

松尾鉱山、地熱発電所、地熱蒸気染色研究所様、MAYAサステナジー様、ジオファーム八幡平様に加えて、今回は雫石で小岩井農場のバイオマス発電施設、盛岡のヘラルボニーギャラリーも加えたコースを設定しました。少しずつお問い合わせも増えており、平日や閑散期に新たな流れが作れるよう、これからも売り込んで参ります。(柴田)

※より詳細なご報告については八幡平DMO Facebookにて掲載をしています。

宜しければ是非ご覧ください。URL：<https://onl.tw/amzYmK6>



※キリン労働組合様が八幡平で行った企業研修の様子を記事にしてみました。

宜しければ是非ご覧ください。URL：<https://onl.tw/18cEddD>

◆八幡平市の情報を発信するメールマガジンの第一号を配信しました！

八幡平のファンを増やすCRMの取り組みの一環として、八幡平市の観光やイベント情報、またツアー等の情報を配信する**メールマガジンの運営実証**しています。

月に1度定期的な情報発信を行うと共に、イベント行事等に合わせた**臨時号を随時配信予定**です。

メールマガジンの配信対象は、昨年12月からリニューアルした「八幡平旅行に関するアンケート」にてメールアドレスをお答えいただいた方で、今後配信先を増やす仕組みも整えてまいります。

メールマガジンシステムでは、アンケートやツアー紹介・物産紹介等も可能です。

イベント告知や掲載希望の情報がございましたら、今年度においては鈴木(a.suzuki@trip8.jp)まで直接ご連絡下さい。(鈴木)

【八幡平メールマガジンvol.1】

配信対象：アンケート日本語回答者 約1,260名

配信日：8月24日(木) 15時

開封率：56% ※8月30日(水)現在

内容：八幡平市観光情報サイト・SNS紹介

備考：アンケート英語回答者へのメルマガも追って配信予定

■八幡平市観光協議会でモデル観光地事業の進歩共有を行いました

8月29日、令和5年度第2回八幡平市観光協議会において、八幡平エリア窓口として「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」モデル観光地事業の進捗に関する情報共有を実施しました。

今年度行う各種調査事業(北東北の訪日客や富裕層に関する基礎調査や交通環境の分析、セミナー等による情報発信等)を通じて、年度末までにマスタープランを策定する予定です。(畑)

◆日本政府観光局のFAMトリップ受入を行いました

「観光庁の地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」に選定された地域へのプロモーション活動として、8月8日から10日の3日間、日本政府観光局(以下、JNTO)は八幡平でFAMトリップを実施、八幡平DMOが協力しました。

JNTOでは、ラグジュアリーデスティネーションとしての日本の認知度を向上させ、高付加価値旅行者数と旅行消費額の拡大促進を図るべく、取組みを強化しています。

JNTOは今年度中に、JNTOが運営するラグジュアリーサイト等にて、新しい高付加価値旅行コンテンツを**20点程度追加して**紹介することを予定。各団体・施設に向けて5点を上限に、コンテンツの情報提供を依頼しています。提供された情報をもとに、各分野の専門家による評価を行い、掲載コンテンツを選定することです。

八幡平DMOでは現在、ラグジュアリーコンテンツとして推薦する5点を選定し、9月第2週を目途に提出を予定しています。(オバイア)

※参考：JNTO運営ラグジュアリーサイト <https://www.japan.travel/en/luxury>

お知らせ

■レンタカーを利用する台湾旅行者向けのスタンプラリーを開催します

3年目となる北東北レンタカー旅行PR事業、今年はデジタルスタンプラリーを開催します！

【期間】9月1日(金)～10月31日(火)

【スタンプラリースポット】道の駅にしね／ANAクラウンプラザリゾート安比高原／SHIMONO528

※昨年までの取組みは22年10月1日発行号のニュースレターをご参照下さい。